

交流文化学科		教授	高橋 雄一郎	大学院の授業担当 有
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	学生による授業評価の活用		毎学期授業終了後におこなわれる授業評価アンケートの結果に基づいて、授業の内容、提示方法、難易度、学生の理解度が適切であったかを検討し、その後の授業に役立てよう、心がけている。	
2	授業でのディスカッションの試み		大学教育は学生側の知的探究心から出発しなければならない、という確信から、内容伝達の一方的な授業ではなく、学生側からの問題提起をひきだす努力を心がけている。授業の種類やクラスサイズによっても異なるが、毎回学生にリアクション・ペーパーを提出させ、そのフィードバックを次回の授業でおこなう、といった努力をしている。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
1997年6月～現在		Performance Studies international 会員		
その他				